

# 平成18年度第1回

## 草加市みんなでまちづくり会議議事録

- 1 開催日時  
平成18年4月11日（火）午後2時から4時まで
  - 2 開催場所  
草加市瀬崎町現地水路及びレクセルマンション谷塚第2エントランス
  - 3 出席者の氏名
    - (1) 登録員 11名（別紙）
    - (2) 進行 みんなでまちづくり課課長
    - (3) 事務局 みんなでまちづくり課職員 2名
    - (4) 関係課 住宅・都市計画課課長、開発指導課課長補佐、みどり公園課課長、建設管理課課長補佐、河川課課長、道路課課長
  - 4 会議の議題  
「ふれあい通り親水緑道計画」について
  - 5 公開・非公開の別  
公開
  - 6 傍聴者  
6人
  - 7 会議の概要  
午後2時から、提案者が登録員に現状及び提案内容等を説明しながら、水路を進んだ。その後、会場の移動をした。
    - (1) 開会  
進行
      - ・ 会議録署名員の指定については、登録番号21の岩崎真佐子登録員と、登録番号25の船戸良一登録員にお願いしたい。
    - (2) 議題「ふれあい通り親水緑道計画」について  
提案者：瀬崎まちづくり市民会議（山崎委員長）より
- 提案の概略説明 資料1 参照
- ・ 瀬崎まちづくり市民会議の中の推進委員会で、時間をかけて作成した「ふれあい親水緑道計画」であり、是非実現したい。
  - ・ 草加市では水と緑を推進しているので、親水も是非実現したい。
  - ・ 瀬崎の地域で、現況幅員が5m近くある開渠は数少ないので、できる所から是非活用したい。

- 市の反映結果の説明（事務局：みんなでまちづくり課長より）資料：2 参照
- ・ 親水については、将来に向けた検討事項とさせていただく。
  - ・ 県道側入り口から約 130.0 メートルについては、隣接してマンション建築を目的とする開発計画の事前協議申請を受けたので、開発事業者と協議を続け、敷地内 3% の公園提供が原則となっているが事前協議の中で自主管理公園と併せて、ボックスカルバートの敷設、その上に植栽と歩道の整備を図る。
  - ・ 残りの約 55.0 メートルについては、地域の利便性を考え、通り抜けできる通路の確保を図るため、市が用水路に蓋掛けをして歩道とし、残る官地部分に植栽の整備を図る。

○ 登録員による話し合い

提案者

- ・ 前回、市からの反映結果を伺ったが、親水は先送りではっきりしていない。
- ・ 1 回開通してしまうと、後からの工事は難しいので、ボックスカルバートだけでも、全域設置して欲しい。
- ・ 新しい意見として、入り口だけでも親水を実現したい。（参考：1）
- ・ 親水についてはせせらぎ、ビオトープ的な形で補いたい。子ども達が植物や生物が見られるような形にしたい。が、まだ水源の問題が残っている。
- ・ 水源は、水道水だと生物が死んでしまうので、井戸を掘ることになると思う。
- ・ 地域でも力を合わせて作っていききたい。
- ・ 開発事業者の整備等が終わった後に、取りかかる事になると思う。

登録員

- ・ 瀬崎にとっては、親水が一番大事であるという気持ちがあるようだが、いよいよの時は、自分たちの手で行うのか。

提案者

- ・ 地域で行いたいが、井戸も、草加市では掘れないと聞いた。

関係課

- ・ 細かい規定はあるが、掘れないことはない。ただ詳しくは、環境課に確認しなければならない。

提案者

- ・ 水源の井戸掘り、諸費用と池の材料費等は行政にみてもらいたいと考えている。駐輪場も必要と考える。
- ・ 行政負担と地域負担はまだ、具体的には決めていない。

登録員

- ・ 地域でも、もっと案を練っていかなければならない。
- ・ あずまやを作るにも条例等があり、色々障害があるように聞く。

登録員

- ・ 提案者の意見としては、全域のボックスカルバートの設置と、入り口のじゃぶじゃぶ池の2つという事になるのか。

提案者

- ・ 1度通路として開通してしまうと、ボックスカルバートを後から増設するのは大変である。植栽は後からでも、地域の寄付等で行うことも可能ではないか。数年計画等で、どうにかならないのかと思っている。

登録員

- ・ 市で整備を行う55mの部分だけの1億円という整備算出はどこで出したのか。

事務局

- ・ 市で整備を行う55m分のボックスカルバートの設置費用と緑道整備、全域の親水を行う時の算出が、1億円以上かかると言うこと。

関係課

- ・ 55mのボックスカルバートを設置する仕様だけだと、2700万円位になる。蓋掛けだと1000万円弱で出来る。

登録員

- ・ 一度、開通すると便利になり、その通行を止めてボックスカルバートを入れるのは大変。一度に整備したほうがいい。

登録員

- ・ 市の整備部分の蓋掛けは、土盛りするのか。蓋掛けだけだとガタガタする。
- ・ 開発事業者の部分は整備され、市で整備する部分で急に蓋掛けではおかしい。見た目も不自然だ。

関係課

- ・ 高低差もあり、土盛りはしない。昔の形のガタガタしてしまう蓋ではない。

登録員

- ・ 蓋掛けのままだと、自然でない。土盛りして、途中で階段を作る等、対応出来るのではないか。

登録員

- ・ 高低差があると言ったが、整備後浸水等はしないのか。

関係課

- ・ 100%浸水しないとは言い切れないが、防ぐ形で考えて整備を行っている。

登録員

- ・ この地域は、県と市の打ち合わせが悪いために、大雨の時は浸水してきた。
- ・ この道にボックスカルバートが設置され、浸水が減るといいと考えている。

登録員

- ・ 今回の整備で、逆流は大丈夫なのか。

関係課

- ・ 100%ではないが、一定の計算式に基づいて整備する事になる。

登録員

- ・ 2年近く前から、この親水緑道を待ち望んでいた。
- ・ 瀬崎地区だけのものではなく、草加市全体のものとして考えてもらいたい。

登録員

- ・ 瀬崎の思いが市に伝わっていない。市の回答ではつまらない内容。もっとエネルギーを持ってやってもらいたい。
- ・ どうにかして、瀬崎の提案を実現できないものか。

登録員

- ・ 市の回答で、1回整備をすると、その後の親水は打ち切られた感じがする。

登録員

- ・ 今回は、第3回の提案時、第4回の反映結果時、今日の意見に対して、回答してくれるのか。

事務局

- ・ 新しい意見も出たので、一度持ち帰り、反映結果をもう一度回答する。
- ・ その回答に対して不満ということになるのであれば、議会に意見を述べることになる。

### (3) その他

登録員

- ・ この会議の位置づけが不明確のまま、実際に会議が進められている。再提案ができないと聞いたが、再提案は可能か。
- ・ 会議のあり方は、登録員によるみんなでまちづくり会議を考える会で話し合っているところである。

事務局

- ・ 今回の形が新ルールではない。新しい意見も出たので、持ち帰り検討したいということである。

以 上

署名登録員

署名登録員